

～本市へのUターン・移住を考えている家族や知り合いにお知らせください～

JOIN移住・交流&地域おこしフェア2021autumn

「JOIN移住・交流&地域おこしフェア」は、地方移住や二地域居住を考えている人が、地域の情報を探したり、不安に感じていることを相談できるイベントです。10月2日(土)のイベントには本市も出展し、相談に対応します。

とき 10月1日(金) 正午～午後7時

2日(土)、3日(日) 午前10時～午後5時

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、変更になる場合があります。

ところ 新宿住友ビル 三角広場（東京都新宿区西新宿2丁目6番1号）

問「JOIN移住・交流&地域おこしフェア2021autumn」

運営事務局 ☎ 03-6732-6495



※詳しくはQRコードからご覧ください。



地域おこし協力隊卒業報告

問商工観光課 ☎ 6773

市では、自然環境や地域文化など、地域資源を生かした観光の振興や地域力の向上のため、地域づくり活動に意欲のある人材を受け入れる「十和田市地域おこし協力隊」の隊員を委嘱しています。

今号では、8月31日で任期満了を迎えた市街地地区の上官妮娜隊員に、3年間の取り組みを振り返っていただきました。

1 観光商品への参画

十和田奥入瀬観光機構企画のウマジンナイトタイムツアー、現代美術館のLOST TERMINALプロジェクトなどに加わり、観光商品の造成を行いました。



LOST TERMINALプロジェクト研修会

2 イベント主催

十和田の手仕事プレミアム展を企画立案し、関連団体の協力を得ながら、南部裂織やきみがらスリッパなどの伝統工芸品のコラボ、特別仕様の作品などを集め、展示・販売、製作体験を実施しました。

3 オンライン情報発信

中国語圏や在日中国語話者をメインターゲットに、専用サイトなどの作成と運営によるビジュアル発信や催事のネット中継を行い、県と市の観光施策や資源を幅広く紹介しました。退任後も一部のSNSを利用して、発信し続ける予定です。

4 翻訳

インバウンド対策の一環として、さまざまな場面で翻訳活動を行いました。

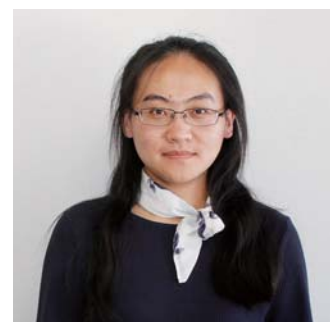
- ▶ 十和田湖・奥入瀬スケッチマップ事業（上北地域県民局）、QRコードによる多言語案内事業、観光ガイドブック「とわだ旅」、奥入瀬溪流氷瀑ツアー2020、街なかの多言語表記推進

5 観光振興事業への他の支援

- ・ 稲生町にあるオープンスペース「14-54」で、地域おこし協力隊の駐在スペースを整備し、観光客や市民に向けて案内・相談サービスを提供しました。
- ・ イベントに関する検討会へ参加し、関連団体に対し観光振興に係る見解を提示しました。
- ・ 観光イベント（氷瀑ツアーなど）の際に、訪日外国人に対し通訳を実施しました。

6 地元イベントや民間交流活動の参加

市で開催されたイベントにスタッフとして参加したほか、地元の皆さんとのコミュニケーションを図り、民間交流活動に多数参加しました。



このたび、任期満了により、地域おこし協力隊を8月31日で退任します。十和田市で充実した3年間を過ごすことができたのは、何よりも周りで支えてくださった方々のおかげです。今までお世話になった十和田市や地域の皆さんに深く感謝申し上げます。

今後も皆さんとつながっていただければ幸いです。

PROFILE

上官 妮娜

中国雲南省昆明市出身。武漢大学の経済とマネジメント学部物流管理学科卒業。さらに、华中科技大学外国語学部日本語学科にて学士学位取得。大学卒業後は地元新聞社に勤務。

平成30年9月から、稲生町にあるオープンスペース「14-54」を拠点に活動。